

### 「連携は意欲と信頼重要」

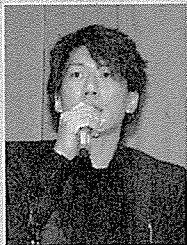
#### 道リハ支援センター研修会

竹田 CCL  
世話人講演

道リハビリティেশヨ  
ン支援センターは二十  
日、研修会を札幌市内  
で開いた。特別講演し  
た釧路地域の保健医療  
福祉職で構成するCCL  
L(くくる)本音で地  
域連携のあり方を検討  
する会)の竹田匡世話  
人(釧路町介護健康課  
地域包括支援係主任)

報告「連携は人と人の  
つながりによって成り

立つため、意欲と信頼  
が重要な要素」と強調  
した。  
CCLは職能団体や



所属機関の枠を超えた  
個人の集まりで、「外部  
に対して連携に必要な

知識・技術を標準化し、  
内部では専門性の相互  
理解を深めるために差  
異化している」と説明。  
▼企画▼研修▼サロ  
ン▼調査▼広報の五  
つの班を中心に運営。  
研修では「退院支援と  
地域連携」をテーマに  
ワークショップを実施  
しており、課題共有し  
解決策を検討、優先順  
位と効果の高い解決策  
を集約した。「共通して  
いた意見は情報の共有

化と信頼関係。形式知  
と暗黙知をどのように  
共有していけるか考え  
たい」と述べた。  
連携における専門職  
の役割や阻害・促進  
要因などを明確にする  
インタビュー調査、気  
軽な雰囲気での学習・意  
見交換し顔の見える関  
係づくりの場となるサ  
ロン、ブログを活用し  
た情報発信も展開。C  
CLが実践している活  
動の効果に地域の実態  
を明らかにするプロセ  
ス、職種の垣根を超え  
た信頼関係構築などを  
挙げた。

#### 来月11日に研修会

「情報共有」の  
具体化を検討

CCLは研修会「本  
音で語ろう! 退院支  
援と地域連携VOLS」  
を、三月十一日午後七  
時から釧路市・老健ケ  
アコートひまわりで開  
く。

「退院支援と地域連  
携」をスムーズにする  
ために必要な「情報の  
共有化」をテーマに、具  
体化へ向け検討する。  
参加無料。問い合わせ  
せはひまわり居宅介護  
支援事業部 ☎0154  
(24)2133。